

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴ください。

記

講 師： 鎌倉デンタルクリニック 院長
神奈川歯科大学 臨床教授
三橋 晃 先生

演 題： 大学での経験と繋がりから生まれた臨床の拡がり
“治るエンド”の核心とマイクロエンド診療の実際

日 時： 令和8年2月5日(木)17:00～20:00

場 所： 特別講堂（歯学部事務棟4F）

抄 録： 大学で得た経験と人との繋がりは、開業後の臨床における確かな基盤となってきた。とりわけ開業当初から取り組んできたマイクロスコープ診療は、診断および処置の正確性を大きく向上させ、日々の臨床を支える中心的技術となった。難治性症例にも安定して対応できるようになったことで紹介患者が増え、現在の診療体制を形成するに至ったのも、この技術の貢献によるものである。さらに、日常の一つ一つの処置を可視化し検証できる点は、術者自身の学習効率を高め、治療の再現性を安定させる重要な契機となった。本セミナーでは、私の大学23年と開業11年の臨床経験を基盤に、マイクロエンドが“治るエンド”を支える要点となった具体的症例を動画とともに提示し、歯髄・根管系の理解と治療戦略の実際について論じる。

連絡先： 川島伸之(歯髄生物学分野 内線 5494) e-mail: kawashima.n.endo@tmu.ac.jp